

学校教育目標	到達指標
学ぶことの喜びを知り ともに成長する子どもの育成 ～子どもに夢を 保護者に安心を 地域に信頼を～	○タブレット端末を活用して、個別学習や協働学習の充実を図り、生きてはたらく言語能力の育成を実現する実践が組織的に行われている。 ○児童も教職員もICTを日常的に活用している。

組織的な推進体制の確立

情報チーム
情報担当（主・副）
各ブロック1名
*研推でも情報共有

家庭学習の充実と保護者との連携

・ICTを活用した参観日
・すぐーるの活用
お知らせ、アンケート
・日常的持ち帰りの実施

授業での活用

- 一斉学習：電子黒板・デジタル教科書・資料提示
- 個別学習：個に応じた学習・調べ学習・思考を深める学習表現・制作
- 協働学習：発表・話し合い・協働での意見整理・協働制作・交流授業
- プログラミング学習

行動指針 推進基盤 の4要素

校内研修 職員会でのミニ研修・長期休業中の研修
研究授業 ICTを活用した研究授業
小中連携 校区における情報交換

・情報モラル教育の実施
・タイピングスキルの向上を図る
・能動的（課題型）持ち帰り学習を広げる

日常的な活用

日常的持ち帰り
帯タイムでの活用
：週1回タイピング練習
デジタルドリルの活用
：週1回 Qubena の活用

家庭等での活用

能動的（課題型）学習
デジタルドリル
タイピング練習
連絡帳
休校等における活用

ICT活用の 4場面と 具体的な取組

委員会・クラブ：広報や情報の発信
学校行事：音楽会・運動会配信
地域との協働など特色ある活動：防災学習・保幼小連携

特別活動等での活用

ICT活用指導力向上研修

児童のICT活用スキルの向上